

# HOUSE INNOVATION RACING TEAM 2022年 D1Lights参戦報告書



## 2022 D1 LIGHTS SERIES Rd.1&2 TSUKURUMA

### YouTubeライブ配信

Rd.1 (SAT) : <https://youtu.be/KMco1HLfhFs> 8.8万再生

Rd.2 (SUN) : <https://youtu.be/l-MIJORmM6w> 7.8万再生



3月24日～27日の4日間、栃木県那須塩原市にある つくるまサーキット那須で行われたD1Lightsに参戦させて頂きました。  
24～25日は練習&公式車検日。26日-Rd.1 / 27日-Rd.2となりました。

## • Rd.1(SAT) 単走予選

気温：9℃～11℃ / 路面状況：ドライ / タイヤ空気圧：Fr1.7kg/cm<sup>2</sup> Rr1.8kg/cm<sup>2</sup>  
ドライ用新品リアタイヤ使用 TOYO PROXES R888RD 265/35R18



まずは1本目、確実に点数を取れる走り方で走り、2つ目のゾーン付近でコースアウト減点を取られてしまいましたが、96.15点で予選通過を確定させました。

そして2本目、更に得点を伸ばせるように走らせましたがギリギリコースアウト減点されてしまい、96.00点でした。

初開催でトップスピード150キロ以上の車速の高いコースということもあり、予選ボーダーは94.50点となり、単走予選は5位でベスト16追走進出を決めました。

## • Rd.1 (SAT) ベスト16追走

気温：12℃～14℃ / 路面状況：ウェット / タイヤ空気圧：Fr1.4kg/cm<sup>2</sup> Rr1.5kg/cm<sup>2</sup>  
雨用新品リアタイヤ使用 TOYO PROXES R1R 265/35R18

VS 鈴木智也 選手



1本目は先行スタートで、TOYO TIRESさんにウェット路面のアドバイスも頂き、かなり良いスタートダッシュを決めて平均3ランクのアドバンテージを取りました。

2本目の後追いではミスをしないように無難に走りきり、平均1.5ランクを獲得してベスト8進出を決めました。

## • Rd.1 (SAT) ベスト8追走

気温：12℃～14℃ / 路面状況：ウェット / タイヤ空気圧：Fr1.4kg/cm<sup>2</sup> Rr1.5kg/cm<sup>2</sup>

VS 柴山 将太 選手



1本目は後追いスタートで、タイヤのおかげもありかなり余裕を持って先行車両についていくことが出来ました。相手のコースアウト減点もあり、平均1.5ランクを獲得しました。

2本目の先行は予想通り相手を突き放すことが出来ましたが、フィニッシュライン手前でミスしてしまい、合計0.25ランクを獲得。ベスト8進出を決めました。

## • Rd.1 (SAT) ベスト4追走

気温：12℃～14℃ / 路面状況：ウェット / タイヤ空気圧：Fr1.4kg/cm<sup>2</sup> Rr1.5kg/cm<sup>2</sup>

VS 中村 大介 選手



1本目は後追いスタートで、第2ゾーンまでは離されることなく付いていき追走ポイントを獲得。相手の第2ゾーン不通過もあり、1.5ランクのアドバンテージを獲得。

2本目の先行は振り出しでミスしてしまい、平均2.75ランクを取られ逆転負けしてしまいました。

## • Rd.1 (SAT) 追走結果



単走順位も5位と上位だった為、最終順位は3位で開幕戦を終えました。

## • Rd.2(SAN) 単走予選

気温：18℃～20℃ / 路面状況：ドライ / タイヤ空気圧：Fr1.9kg/cm<sup>2</sup> Rr2.0kg/cm<sup>2</sup>  
ドライ用新品リアタイヤ使用 TOYO PROXES R888RD 265/35R18



単走優勝を目指して走った1本目、思っていたより路面グリップが低かったこともあり、（前日雨だと当日グリップ力が少し上がります）コースアウト減点が入り97.75点を獲得。

そして2本目、いつもと同じように振り出せなくミスをしてしまい、外側の砂に乗ってしまいコースアウト。90.40点でした。

単走順位はセカンドベストで負け、惜しくも2位となりました。

## ・ Rd.2(SAN) ベスト16追走

気温：18℃～20℃ / 路面状況：ドライ / タイヤ空気圧：Fr1.8kg/cm<sup>2</sup> Rr2.0kg/cm<sup>2</sup>  
ドライ用新品リアタイヤ使用 TOYO PROXES R888RD 265/35R18

VS 齋藤 寿夫 選手



1本目は先行スタート。周りより車速が早い事が分かっていたので、先行逃げ切りでアドバンテージを取る予定でしたが、ミスしてしまいコースアウト。相手も同時にミスしていたので、平均1.5ランクのアドバンテージを取られた程度で済みました。

2本目の後追いでは、追走ポイントを取って逆転を狙いましたが、相手が先行で完全にコースアウトし、平均3.5ランクを獲得して逆転勝利しベスト8進出を決めました。

## • Rd.2(SAN) ベスト8追走

気温：18℃～20℃ / 路面状況：ドライ / タイヤ空気圧：Fr1.8kg/cm<sup>2</sup> Rr2.0kg/cm<sup>2</sup>  
ドライ用新品リアタイヤ使用 TOYO PROXES R888RD 265/35R18

VS 前原 敏宏 選手



1本目は先行スタート。この日はコースアウトする傾向にあったので、かなり慎重に先行を走りきり、うまくゾーンも通過して減点もなく、平均4.75ランクの大量アドバンテージを獲得。

2本目の後追いでは、ミスすることなく無難に走りきり、6：6のイーブン。先行時のアドバンテージが効き、ベスト4進出を決めました。

## • Rd.2(SAN) ベスト4追走

気温：18℃～20℃ / 路面状況：ドライ / タイヤ空気圧：Fr1.8kg/cm<sup>2</sup> Rr2.0kg/cm<sup>2</sup>  
ドライ用新品リアタイヤ使用 TOYO PROXES R888RD 265/35R18

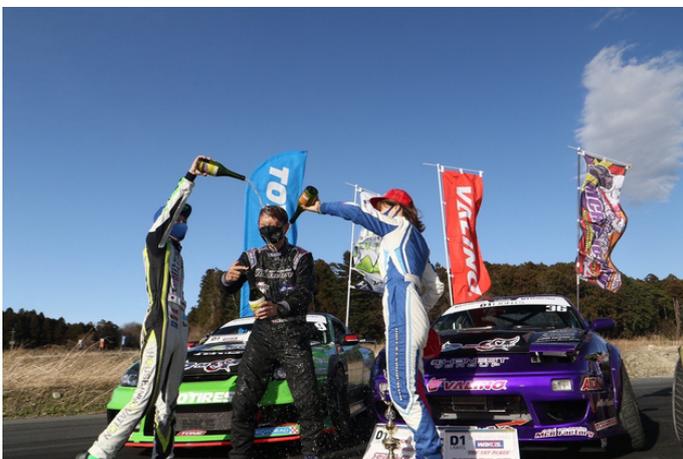
VS 最上 弦毅 選手



1本目は先行スタート。絶対に負けたくない人でもある最上選手との対決ということもあり、気負いすぎて先行でコースアウトしてしまいました。最上選手は普通にフィニッシュして平均2.5ランク最上選手アドバンテージ。

2本目の後追いでは出来る限りの力で侵入しましたが、ハーフスピンしてしまい、平均1.5ランクを取られ、負けとなりました。

• Rd.2(SAN) 追走結果



Rd.2も、開幕戦同様3位となりました。

# ・シリーズランキング

単走ポイントランキング											
Rank	No.	Name / Team	Points								合計
順位	マシン	名前	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Rd.8	合計
★ 1位	9	田野 結希	13	16							29
2位	48	柴山 彰太	14	15							★ 29
3位	19	籠登 陽向	16	11							27
4位	11	久保川 遼花		20							20
5位	79	中村 大介	20								20
6位	36	最上 弦毅	6	12							18
7位	12	土居 雅和	11	5							16
8位	2	山口 銀平	15								15
9位	52	加納 広貴		14							14
10位	32	宮里 実和	4	10							14
11位	22	水野 俊彦	10	4							14
12位	23	下田 紗弥加		13							13
13位	18	前田 和也	12								12
14位	7	坂口 征臣	3	6							9
15位	21	筒井 陽平		8							8
16位	30	田中 規明	8								8
17位	15	前原 敏宏		7							7
18位	77	速水 真之介	7								7
19位	5	鈴木 智也	5								5
20位	29	栗野 知月		3							3
21位	64	齋藤 寿夫		2							2
22位	90	伊藤 満紀	2								2
23位	56	古賀 誠進		1							1
24位	57	陣野 寿幸	1								1

ドライバーズポイントランキング														
Rank	No.	Name / Team	Car	Points								合計		
順位	マシン	名前	チーム	車種	カラー	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Rd.8	合計
1位	36	最上 弦毅	モガミ ゲンキ	MCR Factory D-MAX Lubross	180SX	紫	25	25						50
2位	9	田野 結希	タノ ユウキ	HOUSE INNOVATION RACING TEAM	SILVIA	緑	18	18						★ 36
3位	22	水野 俊彦	ミズノ トシヒコ	ち〜む変態チャンプ	180SX	黒	10	16						26
4位	48	柴山 彰太	シバヤマ ショウタ	IMPACT × HD Racing × HABLEAD	MARK II	銀	12	13						25
5位	11	久保川 遼花	クボカワ スミカ	LUMRISE D-MAX	180SX	黄		21						21
6位	12	土居 雅和	ドイ マサカズ	KANZAKI BASE ORIGIN Labo. リキモリ	SILVIA	赤	11	10						21
7位	79	中村 大介	ナカムラ ダイスケ	WISTERIA WONDER 中村屋 SR	180SX	赤	21							21
8位	90	伊藤 満紀	イトウ ミツリ	Team Ito Auto	CHASER	緑	16							16
9位	19	籠登 陽向	ノト ヒナタ	MonPower Babylon	SILVIA	赤	8	6						14
10位	2	山口 銀平	ヤマグチ ギンペイ	チーム銀	MARK II	赤	13							13
11位	21	筒井 陽平	ツツイ ヨウヘイ	Reality team G-meistar	ワンピア	0		12						12
12位	15	前原 敏宏	マエハラ トシヒロ	RS Maehara	SILVIA	白/青		11						11
13位	52	加納 広貴	カノウ ヒロキ	Team Ito Auto	MARK II	黒/橙		8						8
14位	32	宮里 実和	ミヤザト ヒロカズ	FBM RACING	180SX	桃色/白	3	5						8
15位	23	下田 紗弥加	シモダ サヤカ	Mercury 車業人 VALINO	SILVIA	青		7						7
16位	18	前田 和也	マエダ カズヤ	GLAY ZONE	SILVIA	白		7						7
17位	7	坂口 征臣	サカグチ マサオモ	ガレージ あべ スピードマスター VL	SILVIA	黄/緑	2	4						6
18位	30	田中 規明	タナカ ノリアキ	Amazing × Moty's	SILVIA	青		6						6
19位	77	速水 真之介	ハヤミ シンノスケ	N-style VALINO	SILVIA	赤/桃色		5						5
20位	5	鈴木 智也	スズキ トモヤ	REALCARS	180SX	赤		4						4
21位	29	栗野 知月	アワノ キサラギ	Rocket Bunny Racing	180SX	桃色		3						3
22位	64	齋藤 寿夫	サイトウ トシオ	Saitou Racing GreenTop シバタイヤ	180SX	青		2						2
23位	56	古賀 誠進	コガ シゲノブ	GUN sports TEAM九州	180SX	白		1						1
24位	57	陣野 寿幸	ジンノトシユキ	ニュータイプレーシング VL	SILVIA	黄緑	1							1

単走シリーズランキング

1位

追走シリーズランキング

2位

となりました。

沢山の方のご協力でスタートラインに立つ事ができ、無事に2戦を終えることが出来ました。本当にありがとうございました。

目標は開幕戦2連勝だったので満足いく結果ではなかったですが、まだまだシリーズチャンピオンは狙える位置にいますので、シリーズチャンピオン目指して頑張っていきます。

足回りのセットアップやタイヤの特性など今回始めて分かったことも沢山あるので、次戦名阪ラウンドに向けてできる限りテスト走行を行い、車も人間も勝てる準備をしていきたいと思ひます。

今後ともよろしくお願ひいたします。

HOUSE INNOVATION RACING TEAM 田野 結希

次戦 Rd.3/4 名阪スポーツランド 5月21/22日